

SOME Lab ART CRAFT TRADITIONAL WORK SHOP

2020 Moriguchi City Library Presents

人類最古の染料 | 天然藍 | 染色体験



Monthly Subscription
Natural Indigo Workshop

染め放題 月額制

会員募集中

2020.12.02-12.28 11:00-21:00

-数種類の藍で染め放題-自由に創作しよう 期間中は、応用編講座「抜染模様染め」も開催!

藍の歴史は古く、紀元前3,000年頃のインダス文明の遺跡から藍染の痕跡が発掘されています。藍染めに用いられる植物は、約100種類ほどあり、世界各地で古くから人の営みの中で継承されてきました。平安時代には貴族の着物、江戸時代には木綿の普及とともに庶民へ浸透していきました。植物から生まれる天然藍だけでなく、1880年には合成藍のインディゴ・ピュアが開発され、作業着などで代表的なデニムも多く染められました。藍は、時代を経てもなお私たちに魅了し続けているのです。今回は、前回に引き続き好調だった藍染めの染め放題企画を行います。すくも藍、インド藍、インディゴ・ピュアなど、日ごとに数種類の藍、板締め・絞染めの道具などもご用意しております。持ち込みの生地で自由にご自分のペースで染色体験をお楽しみいただけます。是非この機会に、思う存分藍染めを体験してください。ご参加お待ちしております。

染ラボ (SOME Lab) とは

もっと手軽に気軽に染め織りを体験出来る場を。

京都は染織の未来の担い手を育てる土壌があります。世界に類をみない程、日本の染織技術は質の高いものです。より多くの方に、染織に触れて頂けるよう、染ラボ プロジェクトを発足しました。皆さん一人ひとりが研究員となり、私達と一緒に染織のあっと驚くような面白さ、新しい表現の可能性を体験、共有しましょう。

開催期間

2020.12.02 (wed.) - 2020.12.28 (mon.)

青は藍より出でて藍より青し

中国の荀子(古いことわざ)にも藍は登場します。「青は藍より出でて藍より青し」とは、弟子は師匠の技量・知識を超えて育っていくというような意味合いがあります。青色に染まる色素は、藍の葉より抽出されます。元の葉の緑色よりも更に青く染まっていくその様が、師匠と弟子の関係を藍で例えた荀子でも表現されているのです。また、藍の染料は、酸化することで青く発色するため、化学反応を目で見て体感することが出来ます。黄緑色や茶系の色から美しい青色に、変化する様は見事な物です。今回は、貴重なすくも藍やインド藍、インディゴ・ピュアーなど数種類の藍で染めてみましょう。絞り方や板の挟み方、浸染方法、時間などで沢山の表情を魅せてくれます。色の濃淡や組合せ、模様によって多彩な印象、表現が可能です。是非、ご参加をお待ちしております。

染ラボ～染色体験サブスクリプション～藍染めで自由に創作しよう part5

日時 | 2020年12月2日(水) - 2020年12月28日(月) 午前11時 - 午後21時まで
1時間単位での利用が可能です

会場 | 守口市立図書館 3F 会議室1

定員 | 各8名(先着順、ソーシャルディスタンス確保のため少人数制)

参加費 | 月額5,000円/1人+施設利用料

お申込 | TEL06-6115-5475 FAX06-6115-5478

①希望講座・時間 ②参加人数 ③お名前 ④お電話番号をお伝え下さい
または、当館3F受付窓口にて直接お申込み
(頂いた個人情報はこの講座にのみ使用します。)

持ち物 | 汚れても良い服装(エプロンの着用でも可)、染色する生地

備考 | 3日前までに事前予約必須。利用可能日時は貸室の空き状況による。

染液汚染の恐れのある汚れの付いた生地などは、染色出来ません。

また講師補助ご希望に添えない場合がございます。

藍の状態により、染色出来る藍染め液の種類が日ごとに変ります。

主催 | 守口市立図書館 生涯学習フロア

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/moriguchi/index.html>



応用編講座を開催「抜染模様で暖簾を染めてみよう」

藍染めした暖簾を特殊な糊で色を抜き模様を創ります。模様は型紙を使ってデザインします。デザインから型彫り、染色、糊置き、抜染や糊落としまで一連の流れを体験して頂けます。

日時 | 2020年12月12日(土) 午後13時-午後15時

2020年12月20日(日) 午後13時-午後15時

2020年12月27日(日) 午後13時-午後15時

開講時間に自由にお越しください。担当講師が、進行具合によって個別にレクチャーいたします。

参加費 | 1,000円/1枚(生地代のみ必要。縫製済みの暖簾をお渡しします)

備考 | 3日前までに事前予約必須。会員向け講座となります。

講師 | 賀門 利誓氏 (Toshichika Kamon)

京都精華大学 テキスタイル研究室 助手、同校 芸術学部 非常勤講師、広島市立大学 非常勤講師(特別講義)を経て、現在は守口市立図書館 生涯学習フロア副責任者として企画・運営を行う。

京都にて在学時より染色を専門に学び、多岐にわたる日本の染色技法と染色科学を平面作品、インスタレーションに応用した作品を制作。伝統的な型染めや薪糊を用いた初期の「白くなった人」シリーズや、写真というメディアムに対してクリティカルに介入していく「Layered Dye」シリーズなど多様な作品展開を行う。

2014年現代アートのコンペティション「TERRADA ART AWARD」TERRADA賞受賞、2016年「藝文京展2016—現代の平面」京都市長賞受賞。

同年に美学者/批評家の谷川渥先生に推薦を受け、日動画廊の主催する若手作家のコンペティションにて準グランプリを受賞。

ACCESS

守口市立図書館

〒570-0003

守口市大日町2丁目14番10号

TEL06-6115-5475 / FAX06-6115-5478

開館時間 | 10:00-22:00

休館日 | 火曜日(祝日の場合は翌平日)

Osaka Metro谷町線 大日駅より徒歩5分

大阪モノレール 大日駅より徒歩5分

Osaka Metro谷町線3番出口より直進

